

シルバーだより

いきがい

発行

公益社団法人

佐用町シルバー人材センター

広報編集委員会

〒679-5301 兵庫県佐用郡佐用町佐用 1035-14

TEL (0790) 82-3630 FAX (0790) 82-3034

ホームページアドレス <http://savyonilver.sakura.ne.jp>

瑠璃寺・干支看板(亥年)

藤本正文さん
乃井野陣屋館管理就業中の会員紹介
(vol.4)稲谷 隆さん
南光地域で草刈業務

主な内容

- ・ 理事長年頭挨拶
- ・ 兵庫県シルバー人材センター協会会長表彰
佐用町シルバー人材センター(法人)・15年表彰(会員5名・職員1名)
- ・ 会員親睦旅行記・寄稿・投稿(年男、川柳)
- ・ 事務局だより、配分金の申告について、配分金支払日のお知らせ
- ・ 新入会員・退会会員紹介、会員募集、安全就業標語、編集後記



標語 「安全」は 自信とおごりが 命取り

新春ご挨拶

理事長 有本長治郎

新年あけましておめでとうございませう。皆様にはご家族おそろいで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は格別のご理解のもと常に誠意ある就労を賜り、年を経るごとに事業実績が向上しており、会員、町民、関係機関の各位に心より感謝申し上げます。

管内の情勢は、出生より他界者が多く、転入より転出者が多く、人口減少と高齢化が進む現状であり、シルバー人材センターの要請、役割が増々重要になってまいります。

全国シルバー人材センターは現在で70数万人の会員ですが、5年先の目標で100万人にする会員増強運動を展開しております。そうしないと増える需要に対処できないとの見通しからの運動であり、また、人は一年経てば一才老いをとり、昨日



団体表彰を受ける有本理事長

までできていた作業の能率が落ち、或いは不能となることもでてきています。人ごとでなく当センターとしても会員の増強は絶対に必要と考えます。労働界の情勢は、求人倍率は引き続いて一・数倍あり、55才の定

年が60才に、更に65才に義務化され、更に働き方の改革で70才まで働ける環境整備が議論されており、シルバー業務の増加の反面、会員増強は困難な情勢にあることも間違いないありません。

去る10月に開催の兵シ協事業推進大会において本年度無事故記録県下三シルバーの一つとして表彰を受けましたが、返す返すも残念ながら12月1日に大事故が発生しました。普段の自分の健康管理にも十分留意し絶

受賞のことば

15年表彰 会員 竹位明美

この度、私は会員15年の表彰を受け、改めて入会を勧め下さった世話人の方、家族の協力、そして健康で働けることに感謝の気持ちでいっぱいです。

15年を振り返ると、最初の仕事は笹ヶ丘公園の清掃。忘れられない作業では、傾斜のきつい土手に登り「秋」の剪定屑の処理や、今では考えられない駐車場にあった汲み取りトイレ清掃で、月日の流れを感じます。

先輩会員さんにも助けられ何年か頑張り、後には国道万能峠の空缶拾い等カーブが多く事故には十分注意しながらの作業もしました。工場の清掃も少し経験。今は上月資料館で清掃や入館者の対応をしています。歴史の好きなお客さんから勉強させられたり、遠方からのお客さんとの交流もあり、これからも健康に気を付け一日でも長くシルバー会員でありたいと思っています。

対に事故を起こさない決意をお願いいたします。

天皇のご退位により平成が終了し新しい元号の始まる年です。心新たに会員の皆様の格段のご理解を賜り、組織の増強と、安全・適正就業に格別のご配慮を賜り、ご精励いただきますようお願い申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

15年表彰 職員 加納美和

あつという間の15年でしたが、こうして仕事をさせていただけるのも家族や周りの皆様のおかげと感謝しております。

これからもシルバーを支えてくださっている会員の皆様のお役にたてるよう頑張りたいと思います。

なお、県大会で15年表彰を受賞した方は、会員で5名、職員で1名でした。



受賞者(右から)

【15年表彰】(敬称略)

井上 薫 (佐用)

敏森百合子 (南光)

船曳勝司 (上月)

竹位明美 (上月)

盛岡豊子 (佐用)

(当日は欠席)

【団体表彰】

有本長治郎理事長

【15年表彰】職員

加納美和

平成30年度会員親睦旅行

昨年11月7日に会員59名が参加し大阪南港クルーズの親睦旅行が開催されました。

各地区から、2台の観光バスに分乗して晴天の下、中国道を東へ。2時間後、大阪天保山、南港に到着。一带は海遊館で有名な所ですが朝から内外の観光客でにぎわっていました。最近では周りに多くのレジャー施設が出来又港も整備され当日も大型客船(ダイヤモンドプリンス)が停泊、初めて見る客船の迫力に感嘆のため息が聞こえてきました。今回のサンタマリア号(大航海時代の同型帆船)によ



遊覧中のひと時



サンタマリア号
に乗り込み



大型客船
ダイヤモンドプリンス

る南港周遊クルーズはウォーターフロントの開発が眼の前に広がる大パノラマでした。楽しみにしていた昼食を終え感激の気持ちを胸に車中での親睦を深めながら一路帰途につきました。

寄稿・投稿

人と人のふれあいを

年男 山本隆男(上月)

定年退職後の第二の人生について考えた時、これからは地域の方とのふれあいこそが心豊かに暮らせるように思っています。

大阪の娘が「ピザでも作って近所の方と仲良く楽しく暮らして」とのアドバイス。早速自己流ですがピザ釜を作りました。お陰様で沢山の方の来場により楽しく交流しています。

また、他に地域の方と一緒に自分のできる仕事があるのではないかと思っていたところ、シルバー人材センターの存在を知り入会しました。

入会して6年、沢山の方のアドバイスにより貴重な体験をさせていたただいています。これからも健康には十分留意し、会員の方々と活動していけたらと思っ

年男

松本富美一(南光)

私は、シルバー人材センターに入会し8年目を迎えます。

定年退職後、これといった趣味は全く何か自分にできることは？の思いで入会しました。

最初の仕事は、町の施設の草刈、剪定作業等。先輩の方々に親切丁寧に指導賜りました。心より感謝申し上げます。

平成27年6月より事業推進員を務めることになり現在に至っております。仕事を依頼された方々、そして会員の方々との連絡調整等、責任も多く正直大変です。しかし、仕事が無事終わり依頼主より「有難う、きれいになりました。」の言葉を頂いた時は、素直に「良かった」と思うと同時に推進員の責任の重さを改めて思う瞬間でもあります。

猪突猛進ならずとも、今後一歩ずつ前に進む年男でありたいと思っております。

年男 我が身けずるも 人のため

川柳

○ 浅霧の切れ込むあたり初日の出
○ ふとふれた夫の手ごつく温かい

きみ枝

富美一

事務局だより

配分金の申告について

会員の皆様へ支払われるシルバー人材センターの配分金は、所得税法上では雑所得として取り扱われますので、所得税確定申告又は町県民税申告の必要があります。

〈申告に必要な書類〉

配分金支払証明書、年金・給与等の源泉徴収票、農業収支内訳書等の該当する書類

〈参考〉

○シルバー人材センターから配布の『会員手帳』に記載の「配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて」を参考にして下さい。

○町広報1月号に掲載されている「所得税確定申告と町県民税の申告相談」の記事と、同時に配布される「相談日程表(裏面)」を参考にして下さい。

※ 税の申告で分からない場合は、役場税務課(82-0662)又は相生税務署(0791-23-0231)にご相談ください。

新入会員紹介(よろしくお願ひします)

(30年7月〜30年12月) (敬称略)

(佐用地域)

森元京子・坂本明美・西川克則

北條文博・谷 敬子

(上月地域)

西田艶子・中村政行・山本茂伸

(南光地域)

森崎信子・白矢孔邦・森崎和靖

(三日月地域)

名村和彦・土井三千男

退会会員(お世話になりました)

(30年7月〜30年12月) (敬称略)

(上月地域)

伊藤利雄・芦谷明男

(南光地域)

舟引良基

(三日月地域)

細川民子

シルバー人材センター会員募集!

会員の皆様より、お知り合いの方へ、シルバーへの加入のお声かけや紹介をお願いします。(佐用町在住で、健康で働く意欲のある方、60歳以上の方、シルバー人材センターの趣旨に賛同して頂ける方であれば、どなたでも会員になれます。)

配分金支払日

1月分↓2月15日 2月分↓3月15日

3月分↓4月15日 4月分↓5月15日

5月分↓6月14日 6月分↓7月12日

7月分↓8月15日

原稿募集

シルバーだより次号の原稿を次のような内容で募集しています。

☆自己体験・随筆・短歌・俳句・写真等

☆原稿締切日 2019年6月末

☆シルバー人材センター事務局まで。

編集後記

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

第18号は、平成最後の「いきがい」だよりとなりました。次号は新しい元号となつてからの発行になります。

会員の皆様は平成最後の月日をどのように過ごされますか。事故なく、悔いのない日々を送っていたらいいと思います。

編集にあたり、広報委員からの取材にも、気軽に原稿・写真提供をお願いいたします。

委員一同、充実した紙面作りに努め、会員の皆様にお届けしたいと思ひます。



広報副委員長 秋武 毅

委員 山田 泰蔵

委員 祐保 俊彦